

長泉寺だより

薬園山長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 285 号

子どもたちの未来が案じられる。どうか幸せであつてほしい。
そのために「今」をどうするか。

ナン）をならせている。最古の
樹木として生きのこつたときけば、あがめずにいられない。

イチョウ（公孫樹）
の樹は「生きた化石」
とも「奇跡の2億年
史」ともされる。

いちど絶滅寸前に

なつたものが、氷河
期を脱かれた「中国
南部に散在する谷間」
で生きながらえた。

それが日本に伝わ
り、世界中へ東洋の
象徴として渡つた。

当山の公孫樹。今は一本だけ。
だが「花粉管の中で精子をつく
る」という生殖方法で実（ギン

公孫樹

ひともし

爺さんが植えたら
孫の時代から実のる
ので「公孫樹」とか。
人類もイチョウのよ
うに「絶滅寸前から
劇的復活」を遂げら
れるだろうか。

今般、総選挙で自
公の一強多弱が決
まった。国民が選ん
だ結果だ。

歳末の今、これから平和、
安全を「祈る」ばかりである。
他に有りがたい気がする。

新春正月8日(木) 初薬師

大般若転読法会

9時～ 献茶・献花式・奉納（写経・ご詠歌・和讃・舞踊）

10時～ 大般若經転読法要

11時半～ 清興「横笛」松尾 慧さん

※1年の無事を祈るご祈祷札をお申込み下さい。寺務所まで。(1願：2000円)

一年回顧

住職 龍門

幸せ者である。一年間、実に多くの方にお力添えをいただいた。お蔭で念願だった「結縁灌頂」も奉修でき、歴史に残る年となつた。私のような若僧を理解し、当山にご協力下さったすべての方に深謝申し上げたい。

私は心から「幸せでありたい」と願つてゐる。僧侶であるのもそのためだ。仏の説かれる「無」や「空」の思想は決してニヒリズムではなく、「幸せになるための道」そのものである。

二〇一一年以降、日本の宗教界にはそれまで以上の社会的要請が発生している。岡山では、RNN人道援助宗教NGOネットワークや、脱原発をめざす佛教者ネットワー

ク岡山の活動が目覚ましく、当山も日常檀務、年中行事の傍ら、それらの活動に汗をかいてきた。

長泉寺という宗教法人は、弘法大師の教学に基づく明確な経営コンセプトを持つてゐる。即ち、

◆法身（存在）「この法人そのものが仏であれ」
◆報身（目的）「三世（過去・現在・未来）に遍照の光を灯せ」
◆應身（働き）「三密（行動・言論・祈り）加持せよ」

ス（基本）は、安全で綺麗な自然環境だ。仏教ではそれを「五大（地・水・火・風・空）」と呼び、信仰の対象そのもの（大日如来）としている。大自然を取り返しのつかないほど汚染し、処理不能かつ超危険な核燃料を大量に後世に押し付け、事故の有無に関わらず多くの被曝労働者を生み、コミュニティや人間関係をズタズタに切り裂いてしまう原発は、五大への冒涜であり、真言教主大日如来を侮辱する行為そのものである。

先般の衆議院選挙に思うことは、日本人はいつの時代も義理を大事にするということ。義理はコミュニケーションを強固にする利点を持つが、思考の客觀性を奪う。仏教は物事を至極冷静に分析し、義理ではなく慈悲によつて共同体を維持する宗教だ。当山の存在価値もそこにあろう。引き続きご指導ご鞭撻を賜りたい。

言うまでもなく、原発はやめなければならない。その危険性だけでなく、犠牲の上にしか成り立たない技術は、仏教に反している。与党は「原発は重要なベースロード電源」と言うが、我々にとつて本当のベー

奉 納

地蔵袈裟（夏・冬）一式

吉田敏子（南方）

『觀音妙智力』刻字額

佐々木英代（和讃会講師）

各部の総括

□ 華道教室

赤澤徹進先生が県支部長を退任されたが、月例二回、御室流を習いつつご本堂、各堂に献華しました。

□ 茶道教室

茶道教室（山口雅弘宗匠）が三月末で休止になった。七年間、大阪からご指導にきていただきたが、引続きお茶席はご縁日にひらかれる。

□ 書の会

古典に親しみ、法帖を臨書する勉強会は月一回、第二水曜午後二時より開かれている。嶋村先生ご指導。

□ ご詠歌会

今年もガンバリました。ご詠歌が長寿、健康によいのは知れること——更に精進です。

来年は記念年。高

野山金剛講は名称が変わる。京都仁和寺も本部の一つになり、流祖のむかしに回帰

通称ゴスペラーズは四月十四日、大師のコンサート「ご遺告

を聴く会」を開催。本堂からおぼろ月夜を楽しんだ。秋は光研

篇『縁歌集』の中から仏縁唄を主題にする他、来年の高野山開山記念に向かう。

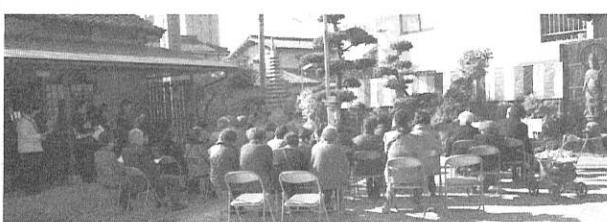
山陽新聞社でご詠歌教室「カルチャープラザ」が開かれる。受講します。万歳！
音堂修復協賛写経に取り組みました。

□ 写経会

春秋祭・塔前祭

11月21日永代供養楽陽廟にて、合同の慰靈祭「春秋祭」が行われました。約40名が出席し、永代経、十三佛真言をお唱えし、各家精靈に皆で御靈安らかにと祈りを捧げました。

また、「安らぎの塔」の前で「平和祈願祭」が行われ、世界平和、国土安穏を心に強く誓いました。



南都古代寺院巡礼結願

5月から始まった、「日本仏教の源流訪ねるバスの旅 奈良 南都古代寺院巡礼」(全4回)が、11月29～30日をもって結願いたしました。



大和巡礼

遠目にも奈良の町並時雨かな
小春日に鷦尾のまぶしさ東大寺 年子
小さけど御宝詰まりし元興寺 雅子
遠目にも奈良の町並時雨かな
悦朗

一周忌	三回忌	十二回忌	七回忌	三十三回忌	三十四回忌	五十五回忌
平成27年	年忌表					
昭和41年	昭和58年	平成3年	平成11年	平成15年	平成21年	平成25年
年	年	年	年	年	年	年

阪神淡路大震災 20年忌追祷会

1月17日(土)
午前5時半

於：長泉寺

主催：
RNN人道援助宗教NGOネットワーク

うんどう焼き

正月16日(金)
午前10時～
古いお札やお守りをご持参下さい

行く歳 来る歳

除夜の鐘

大晦日 午後11時～
温かいお接待をご用意しております

於：長泉寺鐘楼門



第9回 脱原発結集

1月19日(月)14:00～

テーマ：

福島原発おかやま訴訟

於：蔭涼寺(北区中央町10-28)

主催：脱原発をめざす仏教者ネットワーク岡山(事務局当山内)

第8回 脱原発結集

11月24日、臨済宗蔭涼寺で表題の催しが開かれました。講師に、「祝島島民の会」事務局・

山戸孝さんを招き、上関原発建設反対運動と島の暮らしについてお話をいただきました。

その後、蔭涼寺から岡山駅まで(市役所経由)「原発は仏教に反す」と描いた幡を掲げ、「脱原発行進」を実施致しました。